

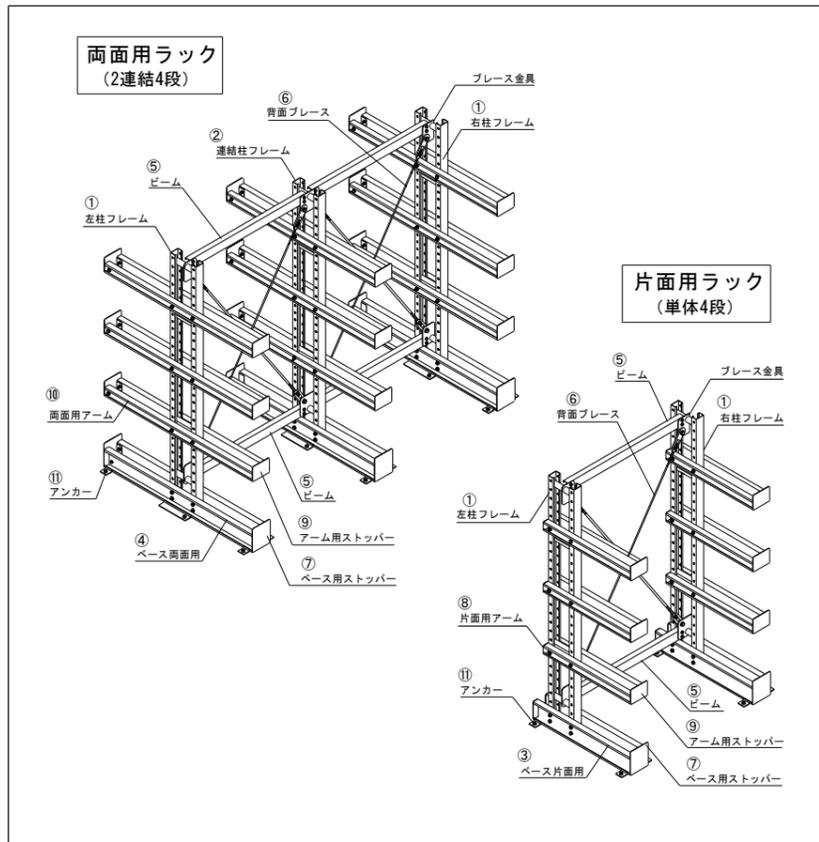
# バーラック中量タイプ取扱説明書

【標準用】

組立・ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください

保存用

この度はバーラック中量をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
この説明書は、製品の使用上の注意事項と組立の手順について記載しています。組立・ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しく組立、安全にご使用ください。また製品を末長くご使用頂くために、この説明書は大切に保管してください。



## 部品明細

品番	品名	片面		両面			
		4段	5段	4段	5段		
①	柱フレーム	2	-	2	-	2	-
②	連結用柱フレーム	-	1	-	1	-	1
③	片面用ベース (R/L)	2set	1set	2set	1set	-	-
④	両面用ベース	-	-	4	2	4	2
⑤	ビーム	2	2	2	2	2	2
⑥	背面ブレース	2	2	2	2	2	2
⑦	ベース用ストッパー	2	1	2	1	4	2
⑧	片面用アーム (R/L)	6set	3set	8set	4set	-	-
⑨	アーム用ストッパー	6	3	8	4	12	6
⑩	両面用アーム	-	-	-	-	12	6
⑪	アンカーボルト (C12×90)	8	4	8	4	12	6
⑫	ライナー	8	4	8	4	16	8
⑬	六角ボルト M12×30	48	24	56	28	48	24
⑭	六角ボルト M10×25	28	18	32	20	48	28
⑮	六角ボルト M16×35	4	4	4	4	4	4
⑯	取扱説明書	1	1	1	1	1	1

●各部品が揃っているかご確認ください。万一、不足、不良がございましたら購入先へご連絡ください。

## 【安全にご使用いただくために】

このバーラック中量タイプは、長尺物を一時保管するラックです。  
安全にご使用頂くため本説明中の【警告】、【注意】をよくお読みください。

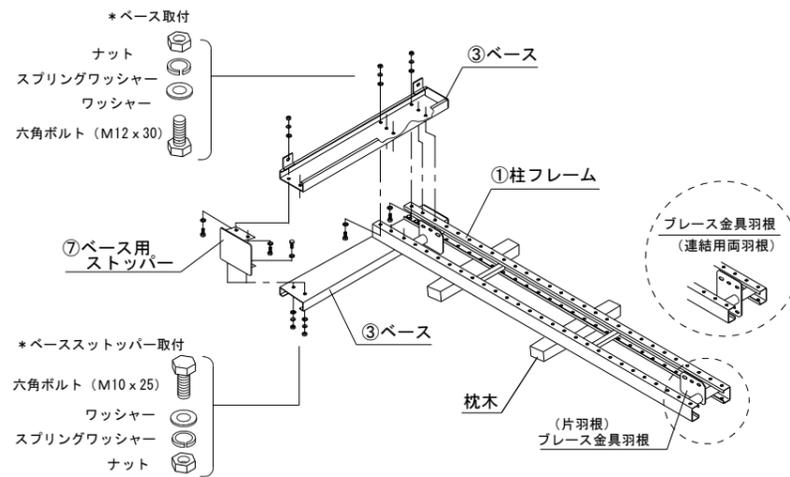
**△ 注意** [ この注意事項を無視して、誤った使い方をすると、人が傷害を負ったり、物的障害の発生が想定される内容が記載されています。 ]

- ラック幅よりオーバーする積載物の端部には、安全柵を設けてください。通行、作業者が積載物に接触してけがの恐れがあります。
- ラックは水平な場所に設置してください、積載物落下の危険があります。
- 分解・組立・廃棄する時は専門業者にお任せください。

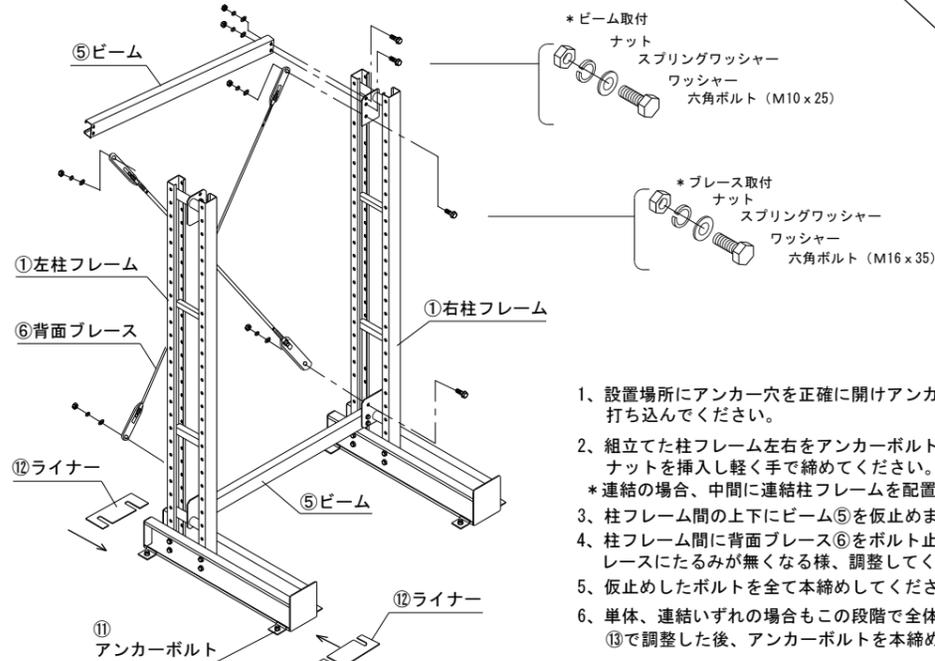
## 【組立手順】

### ①、柱フレームの組立

- 1、柱フレーム①の上にベース③を置きボルトを柱フレーム穴内側から挿入、ベース③上面よりナットで仮止めします（注：片面ベース③にはR/Lあります）。柱フレームのブレース金具羽根が内面になるよう、左柱と右柱を組んでください（連結用は両羽根付です）
- 2、仮止めしたものを裏返して、同手順でもう片方のベースも仮止めします。
- 3、双方ベース③の間にベース用ストッパー⑦を差込み、ボルトで仮止めします。
- 4、仮止めしたものを直角、平行を確認しながら本締めしてください。



### ②、ビームとブレースの組立



- 1、設置場所にアンカー穴を正確に開けアンカーボルト⑪を打ち込んでください。
- 2、組立てた柱フレーム左右をアンカーボルトに合せて立てた後、ナットを挿入し軽く手で締めてください。  
\*連結の場合、中間に連結柱フレームを配置してください。
- 3、柱フレーム間の上下にビーム⑤を仮止めます。
- 4、柱フレーム間に背面ブレース⑥をボルト止めした後、背面ブレースにたるみが無くなる様、調整してください。
- 5、仮止めしたボルトを全て本締めしてください。
- 6、単体、連結いずれの場合もこの段階で全体水平度をライナー⑫で調整した後、アンカーボルトを本締めしてください

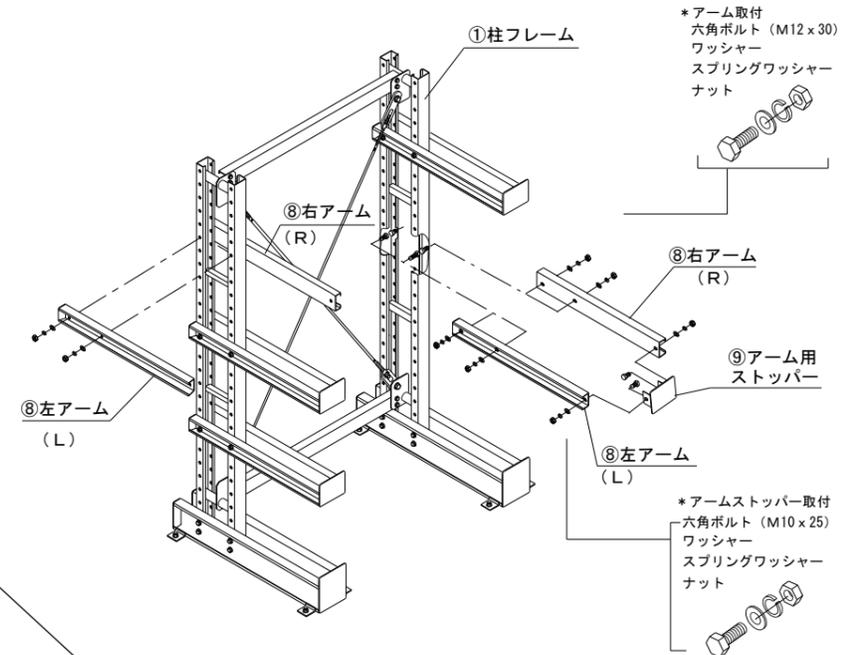
【注意】連結は高さと同じサイズの場合のみ可能です。

**△ 警告** [ この警告事項を無視して、誤った使い方をすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容が記載されています。 ]

- ご使用の際には必ずアンカーボルトで床に固定してください。ラックが転倒してけがをする恐れがあります。
- 耐荷重より重い物を載せないでください。重い物を載せすぎるとラックが転倒してけがをする恐れがあります。
- 積載物は左右アームに偏荷重のかからぬよう収納してください。左右バランスが悪いと重心を失い、集中荷重がかかり落下や転倒の恐れがあります。
- 荷崩れの恐れがある物は（丸パイプ等）結束して収納してください。特に地震の時など、転がりやすい物や滑りやすい物は落下の恐れがあります。

### ③、片面タイプのアーム組立

- 1、柱フレーム①にアーム⑧を仮止めします（片面タイプはR（右）、L（左）の刻印とおり取付）逆に取り付ますとアームが前垂れて危険です、前面が上がる方向が正しい取付方です。
- 2、仮止めしたアーム⑧に正面よりアーム用ストッパー⑨を差込み仮止めして下さい。
- 3、1～2の手順で全段を取り付けてください。
- 4、仮止めしたボルト全てを本締めしてください。



### \* 両面タイプのアーム組立

- 1、柱フレーム①にアーム⑩を仮止めしてください。（アームにR/Lはありません）
- 2、アーム⑩の前後、双方にアームストッパー⑨を差込みボルト止めしてください。
- 3、1～2の手順で全段を取り付けてください。
- 4、仮止めしたボルト全てを本締めしてください。

